

事務事業名	基幹農道整備事業(負担金)	所属部	産業振興部	所属課	農林土木課
政策名	総合計画体系 (V)賑わいあふれる雲南市《産業・雇用》	所属G	土地改良G	課長名	石飛幸治
施策名	(33)農業の振興	担当者名	野津 睦	電話番号 (内線)	0854-40-1053
基本事業名	(096)生産基盤の整備・保全	予算科目	会計 款 項 目 中事業 01 3 0 0 5 6 5 3 5	基幹農道整備事業負担金	

1 現状把握の部

(1)事業概要

①事業期間	②事業の内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	③開始したきっかけ (いつ頃どんな経緯で開始されたのか?)
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (17年度～28年度)	県が計画を進める農道整備で、農業生産の近代化及び農業生産物等の流通の合理化を図るとともに、農村地域の生活環境の改善を図り、基幹的な農道の整備を目的としている。	生産物資の効率的な搬出が必要となったが、輸送には軽トラック等に頼らざるを得ない状況にあり、現道は幅員が狭く、急カーブ等交通に支障をきたしているため農道路を新設することとなった。

(2)トータルコスト

	単位	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (計画)	25年度 (計画)	全体 計画	
①事業費の内訳(概要)								
事業費 内訳	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円	71,300	13,000	10,600	28,000	25,000	199,600
	その他	千円						
	一般財源	千円	47	1,500	41			1,777
事業費計(A)	千円	71,347	14,500	10,641	28,000	25,000	201,377	
人件費	正規職員従事人数	人	4	3	4			
	延べ業務時間	時間	80	60	80			
	人件費計(B)	千円	305	233	315	0	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	71,652	14,733	10,956	28,000	25,000		

(3)事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

手段	① 主な活動	指標名	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (目標)	25年度 (目標)	最終 (目標)
	23年度実績(23年度に行った主な活動)	⑤ 活動指標							
	事業説明会、立会 負担金支出	ア 地元説明会(萱野根波地区)	回	2	2	2	2		16
		イ 地元説明会(幡屋地区)	回		5	5	5	5	25
	24年度計画(24年度に計画している主な活動)	ウ							
	事業説明会、立会 負担金支出	エ							
		オ							

目的	② 対象(誰、何を対象にしているのか)	指標名	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (目標)	25年度 (目標)	最終 (目標)
	農業従事者	⑥ 対象指標							
		ア 関係農家戸数(萱野根波地区)	戸	145	145	145	145		145
		イ 関係農家戸数(幡屋地区)	戸		200	200	200	200	200
上位目的	③ 意図(対象がどのような状態になるのか)	⑦ 成果指標							
	・農道整備が円滑にできるよう促す ・通作、農業輸送の労力を軽減する ・地域間の交流が容易にできる	ア 工事進捗率(萱野根波地区)	%	50	75	92	100		100
		イ 工事進捗率(幡屋地区)	%		1	1	2	20	100
	④ 結果(どんな上位目的に結び付けるのか)	⑧ 上位成果指標							
	・農業所得の向上	ア 市内の農業所得総額	億円	▲ 3.2	▲ 3.4	▲ 2.3	▲ 2.6	▲ 2.6	▲ 2.6
		イ							

(4)事務事業の環境変化、住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は どう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と 比べてどう変わったのか?	② この事務事業に関する これまでの改革改善の取り組み経緯	③ この事務事業に対して関係者 (市民、議会、事業対象者、利害関係者等)から どんな意見や要望が寄せられているか?
特記事項なし	特記事項なし	要望した地域からは整備されて良かったとの声が大勢である。

事務事業名	基幹農道整備事業(負担金)	所属部	産業振興部	所属課	農林土木課
-------	---------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 生産物の流通に必要な農道整備である。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 広域的な流通ルートを確認するため妥当である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 農村地域の基幹的な農道整備であるため妥当である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 事業が永続的にあれば全路線が十分に整備され、農作物の流通ルートなどが更に向上する。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 生産物の流通に必要なルートが整備できなくなる。
効率性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 県営事業であり、市の負担が低いため有利である。
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 定率負担を行なっている。(10%) 経済的な工法の選択により事業が実施されている。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か? 成果を下げずに正職員以外や委託でできないか?	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 県営事業のため、もともと業務時間は少ないので削減余地はない。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 広域的な流通ルートを確認できるため妥当である。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	安定した流通ルート確保のため、今後も継続的な農道整備が必要とされている。																						
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 県と連携し、引き続き円滑な事業推進に努める。	(4) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持 低下</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持 低下		●	×				×	×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持 低下		●	×																			
			×	×																			
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 特になし																							